



# ささ風

学校通信 No.16 (第1299号)

久留米市立篠山小学校

令和6年3月21日(木)

文責: 校長 檜橋 閑子

篠山小の四誓願「清い心・強い体・考える頭・みんなのために」の実現をめざします

今年のスローガン「いろいろ考え みんなで解決！」

## 明日修了式です。3年間おかげさまでございました



桜の開花宣言がニュースに流れ春の訪れを感じます。3月は別れと出会いの季節と言いますが、この3月で大好きな篠山小学校とお別れだと思いと寂しさが募ります。私は平成17年から24年の7年間教諭として篠山小学校に勤務していました。当時は理科教育研究発表や外国語活動の研究校指定など新しい教育活動を担う先進校として子どもたちと楽しく授業を行っていました。

中庭に観察池があり、池町川清掃でつかまえたウナギを飼育するなどユニークな子どもたちと過ごした思い出が懐かしいです。縁あって令和3年から3年間本校校長を務めさせていただきました。まだコロナ禍で、いろいろな制限の中でしたが、子どもたちは日々先生方と切磋琢磨して学校生活を充実させていきました。Chromebookを使った授業も日常化し、学習道具としての活用があたりまえになってきました。今年度は制限もなくなり、新たな一歩を踏み出す年となりました。コロナ禍で見直してきた教育活動とこれまでの伝統であった活動の復活をどのように融合させていくかを考えていきました。伝統であった科学の日を探究的活動の授業参観にするなどこれからの時代を担っていく子どもたちにとって必要な力をつけていく事を考えて学校運営を行ってきました。子どもたちは自分で考えて新たな発見をしていく事が大好きです。「次はどのような」「なぜこうなるのだろう」と自分の疑問をもち、解決していくとき目がきらきらしています。学校はそんな子どもたちの姿を引き出す授業をする責務があると考えます。篠山小の先生方はお互いに学びあいながら授業作りを行っています。何より職員が仲良しです。大変なことは手を差し伸べあい、一緒に授業研究しながら子どもたちの教育にあたっています。先生方の助け合う姿が子どもたちにもいい影響を与えていると思います。また、保護者の皆様にもたくさん協力していただきました。トラブルがあっても一緒に解決していただき、自分の子と同じように我が子の友だちも大事に思っていました。親同士のつながりが子どもたちの成長につながったと考えます。地域の皆様にも学校の教育活動を支えていただきました。運動会や文化祭など校区の行事も復活し、親子で参加している姿を見ていると、地域全体で子どもたちを見守っていただく素晴らしい校区であると感じました。

3年間あっという間でした。この伝統ある篠山小学校の校長として140周年事業も行うことができました。節目の年に在籍できたこともうれしく思います。毎朝校門で子どもたちを迎え、教室で頑張っている様子に元気をもらった3年間でした。今後も篠山小学校の発展と城の子の健やかな成長を願っています。明日の修了式で子どもたちと会うのが最後だと思いと寂しい限りです。みなさま本当にお世話になりました。心よりお礼申し上げます。ありがとうございました。



# がっき どくしょたいしやう けってい 3学期の読書大賞 決定

読書をするといいい点がいろいろあると言われます。例えば「語彙力が身につく、読解力が育つ、論理的な思考力が育つ、想像力が豊かになる、心が豊かになる・・・など」本の世界に入り込んでいるとリラックス効果もあると言われます。そこで、この3年間読書活動を充実するために朝の読書タイムを取り入れたり、貸し出しを2冊にしたりと子どもたちに読むことを楽しんでもらえるような取組をしてきました。貸し出し冊数の伸びは久留米市でナンバー1であったと聞きます。家での読書時間はまだまだ増えていないようですが、学校図書館の利用はとて増えました。これからも読書を楽しむ時間をつくってほしいと思います。



今年の年間貸し出し冊数 **54835冊!**

(今年度の年間目標冊数 51000冊を突破しました。)

【学年多読学級】1年1組 2年1組 3年2組 4年3組 5年3組 6年1組

【学年読書大賞】1年2組 森田さん 2年1組 古野さん 3年1組 中山さん

4年1組 三原さん 5年3組 田中さん

【年間読書大賞】2年3組 伊藤さん **みなさんおめでとうございます!**



## ほきん ユニセフ募金あいかとうございほした

児童ボランティア委員会の呼びかけでユニセフ募金を行いました。全校で25,735円の募金が集まり、ユニセフに届け

ました。ユニセフから感謝状が届いています。ボランティア

委員会ではこれからも災害地への募金や校区のみなさんの役に立つことを考え活動していきます。

## すいてんぐうとうみやう 「水天宮灯明まつり」で全校児童の とうみやう あか 灯明に灯いかともいほした

久留米商工会議所からの依頼で、3学期全校児童が平和への

願いや将来の夢、自分の好きなことなどをテーマに灯明の

紙袋に絵やメッセージを書きました。3月16日に行われた

「灯明まつり」では幻想的な雰囲気の中、篠山小学校児童の

メッセージにも灯りがともっていました。とてもきれいでした。

